

福岡ソフトバンクホークスから

福岡県内の小学生(新1年生、新4年生)に「青少年アンビシャス運動」と連携したオリジナル文具をプレゼント!

日ごろから「青少年アンビシャス運動」の趣旨に賛同し、応援いただいている福岡ソフトバンクホークスから、今年も県内の小学生(新1年生、新4年生)に対し、青少年アンビシャス運動と連携したオリジナル文具(下敷きとクリアファイル)が贈られました。この取組は平成26年度から続いており、今回で7回目となります。

令和3年3月17日、福岡ソフトバンクホークスと県庁、県内のスポーツ少年団に所属する9名の子どもたちをオンラインでつないで、文具贈呈式が行われました。

工藤公康監督と中村晃選手会長からは、「1年間を通して勇気と元気を届けられるように頑張りますので、皆さんも大きな志や夢を持って、楽しい学校生活を送ってください」と、子どもたちに力強い応援のメッセージをいただきました。

福岡県の江口副知事は、文具贈呈へのお礼とともに、「贈呈された文具のメッセージは『夢に向かってチャレンジしよう!』です。子どもたちがそれぞれの夢を持ち、いろいろなことにチャレンジしてくれることを願っています」と子どもたちに激励の言葉を送りました。

最後に、9名の子どもたちは、素敵な文具のプレゼントに対する感謝の気持ちとともに、「大きくなったらプロ野球選手になりたい」、「5連覇を目指して頑張ってください」など、将来の夢や熱い応援のメッセージを工藤監督と中村選手に伝えました。

工藤監督と中村選手は、子どもたちのメッセージにうなずき、笑顔で返事をしてくださるなど、和やかな雰囲気のもと、贈呈式は進んでいきました。

福岡ソフトバンクホークスから贈られた文具は、新学期に全県下の小学生(新1年生約5万人、新4年生約5万人)に届けられました。



文具贈呈式の様子

青少年アンビシャス運動支援の会 支援企業紹介 株式会社ピーエムティー (代表取締役: 京谷 忠幸)



株式会社ピーエムティー (糟屋郡須恵町大字佐谷 1705 番地の 1)

株式会社ピーエムティーは、1991年創業の、今年で30歳になる精密機械メーカーです。半導体製造装置の商社からスタートした当社ですが、産学官連携により超精密軸制御技術を習得し、それをコア技術としてメーカーに転身。高度な位置決め技術が必要とされる半導体製造装置の設計・製造や、その中に使われる精密部品の加工事業を生業の柱としてきました。

近年では、労働人口の減少とともに高まりを見せる省人化・省力化のニーズに応えるため、Sler(エスアイアー)分野にも参入。産業用ロボットの導入による工場の自動化や、物流倉庫における自律搬送ロボットの導入、シミュレーションによる費用対効果の事前検証などを支援しています。

また、健康経営を目指す企業様向けにアドバイザーサポートを行う健康経営ソリューション事業に着手するなど、時代のニーズに応じた事業展開を進めています。

社内では、「全従業員の物心両面の幸福を追求する」を経営理念の一つとして掲げ、部活動の支援や産休・育休から復職までのサポート、従業員待遇の改善などを行っており、COVID-19感染拡大時には早期から社内テレワークや在宅勤務、時差出勤を奨励するなど、旧習にとらわれない、フレキシブルな改革を断行しています。こうしたフットワークの軽さも、当社の大きな特徴のひとつと言えるでしょう。

これまで行ってきた様々な取組が評価され、2021年には健康経営優良法人に認定されました。

創業者でもある代表の京谷忠幸は、自身が苦学した経験から、「学ぶ機会」の創出には強い思い入れがあり、自己研鑽のための書籍購入費用を会社が負担する「図書費」などの社内制度を通じて、従業員の自主的な学びをサポートしています。

また、本社がある須恵町内の小・中学校5校に毎年図書費を寄附しており、青少年が本に触れる機会を持てるように支援を行っています。これからも、様々な形で地域への貢献を図るとともに、福岡県が推進する青少年アンビシャス運動への協賛を通じて、先行きの見えない時代の中でも、青少年たちが夢を抱いて健全に発達できるような社会の実現に向け、不断の挑戦を続けてまいります。

★アンビシャス通信 Vol.92 / 令和3年8月発行
★編集・発行/福岡青少年育成課 〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7
TEL 092-643-3615 FAX 092-643-3389
Email: ambitious@pref.fukuoka.lg.jp
ホームページ <https://www.ambitious.pref.fukuoka.jp/>

※アンビシャス通信(92号)へのご意見・ご感想はコチラから



Vol.92 summer



アンビシャス通信

アンビシャス通信(92号) 本部長就任あいさつ



青少年アンビシャス運動推進本部長に就任しました、福岡県知事の服部誠太郎です。

「天性を見出し、育成に努める」をスローガンに、「豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つ(アンビシャスな)たくましい青少年の育成」を目指して、平成13年にスタートした青少年アンビシャス運動は、今年で20周年の節目を迎えました。現在約2,000団体の皆さんに参加いただいております。それぞれの地域で、長年にわたり、アンビシャス広場をはじめとする子どもの居場所づくりや多彩な体験活動など、熱心に取り組んでいただいている参加団体の皆さんの御尽力に心から感謝申し上げます。

昨年から続くコロナ禍で活動の場所や時間が制限される厳しい状況が続く中、参加団体の皆さんにおかれましては、「子どもたちのために何かできることを」との思いで、感染防止対策を講じつつ、工夫を凝らしながら地域で連携・協力して活動を続けていただいております。

運動を通して、子どもたちは積極性や自主性、思いやりの心を育むとともに、将来の夢や具体的な目標を見だし、意欲的に取り組むなど、良い変化が現れています。また、子どもの頃に自分たちを育ててくれた地域の大人たちへの感謝の思いなども聞かれ、実際に、この運動で育った子どもたちが大学生や社会人となり、ボランティアとして運動を支える立場になるといった好循環も生まれています。

将来の福岡県をつくっていくのは「人」であり、人こそが「宝」です。これからの福岡県の発展を担う「人財」の育成に取り組んでいきます。

いろいろな経験や体験を通じて、自らの可能性に気づき、その能力を伸ばして大きく羽ばたこうとする青少年の皆さんのチャレンジを応援していきたいと考えています。皆さん、手を携えて福岡県の未来への扉を開いてまいりましょう。

青少年アンビシャス運動推進本部長 福岡県知事 服部 誠太郎



20周年 記念地域行事一覧

県内各地で、下記のとおり計画! ホームページ中の「20周年特設ページ」にて、各地域の行事を随時、情報発信していますので、是非チェックしてください!



特設ページはコチラ↑

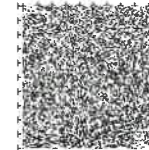
団体名	日程	活動場所	活動予定
駿馬地区アンビシャス広場	令和3年10月予定	駿馬地区公民館	20周年記念はやめカツパ祭り
筑紫地区アンビシャス広場	令和3年11月5日	太宰府市総合体育館	アンビシャス運動20周年アンビフェスタ in 筑紫野
アンビシャス運動スタッフ連絡協議会	令和3年12月予定	太宰府市総合体育館	20周年記念折り紙飛行機福岡県大会

※アンビシャス広場等で20周年記念地域行事を計画されましたら、是非、当課までお知らせください。(連絡先は裏表紙下部に記載)

「20周年記念ロゴマーク」
ができました!



20周年を記念して、「20周年記念ロゴマーク」を作成しました。特設ページにデータを掲載しているので、地域行事のお知らせ等、幅広く、ご自由にお使いください!



次代につなぐ！「青少年アンビシャス運動」のバトン



今回は、運動に長く携わってきた前代表者からしっかりとバトンを受け継ぎ、精力的に活動を行っている2広場の方々にインタビューを行いました。広場運営に携わることになったきっかけや活動への想いなどを熱く語っていただきました。

田久わんぱくアンビシャス広場(宗像市)

自分が子どもの頃、子ども会で田中治 前代表をはじめ地域の方々に育ててもらったので、大人になり地域に恩返しをしたいと思い、広場スタッフになりました。

その後、県主催の世代交代に関する研修の受講をきっかけに、広場関係者内でも世代交代の意識が生まれ、数年かけて田中 前代表から少しずつ代表業務の引継ぎを受け、代表に就任しました。

社会的情勢(少子高齢化、怪我、犯罪等)により、公園で遊ぶ子どもが減ってきているからこそ、地域の大人が見守っている中で子どもが安心して遊べるアンビシャス広場には意義があると思います。また、様々な事情によって不登校(前向きに行かないと判断した場合も含めて)の子どもが増えてきている中、学校以外の学び場や居場所として、広場はその役割を担える存在だと思っています。

地域の方々に自然に活動に巻き込んでいかないとマンネリ化が進むので、新しい風をどんどん入れて循環する必要がありますと思っています。地域の方々の声に耳を傾けながら、市内の他団体や大学生ボランティアなどと連携し、上と下の世代両方の強みを活かした活動に取り組んでいきたいと思っています。(安部代表)

広場は、誰でも参加できるというオープンさが魅力。元々は県外出身ですが、田久に引っ越してきて、自分の子どもを広場に連れて来てスタッフと話しているうちに、活動の意義に共感し、スタッフとして広場活動に関わるようになりました。

広場活動を通じて、地域の方と交流するのが楽しく、今後も地域を盛り上げていきたいです。(戸高さん)



安部代表(左)と戸高さん(右)



田植え体験の様子

下府2区アンビシャス広場(新宮町)



副代表和田弘喜さんを中心に広場の皆さん他12名(前列右から2番目が有働委員、後列左から3番目が富永さん)



サイクリングの様子

新宮町への引越しを機に、幼稚園PTA会長や子ども会会長を歴任し、町の社会教育委員として活動する中で、広場活動に携わるようになりました。

その後、広場立ち上げ時から中心的に広場運営に携わっていた笠 昌三郎さんが体調を崩されたことをきっかけに、1年ほどかけて運営業務の引継ぎを受けました。はじめは一人で抱え込んで負担が集中してしまい、3年前には広場スタッフを辞めようと思うほど悩みました。しかし、副代表の和田さんをはじめ、他のスタッフ3名と役割分担することで広場運営を続けてこられました。

人員を多く確保して月1回の当番制にすることで、出来るだけ負担がかからないよう心掛けています。当番外でも時間のある時に自由に参加できる「フリースタッフ制度」を設けたり、スタッフの人的ネットワークを活かして自ら声掛けを行ったりしています。また、イベントを行う際は、コーディネーター役として、各スタッフの得意・不得意な分野を見極めて役割分担をお願いしています。自然な人のつながりの中で、活動の意義に賛同する方が、次第に中心的な広場運営に関わってきてくれるように感じます。

スタッフの中でも若い保護者から意見を出してもらう機会を設けたり、広場に通っていた子どもが、大きくなってから料理教室の講師として広場に帰ってきて好循環が生まれたりするなど、風通しの良い広場運営を行っています。また、人生経験豊富な諸先輩方の存在は大きく、子どもたちだけでなく私たちスタッフにとっても、良い指導者として参加いただいています。今後も人のつながりを大事にしつつ、地域ぐるみで活動に取り組んでいきたいと思っています。(有働委員)

幼稚園のバザー用のものづくりをしていたところ、広場の工作教室の臨時講師を探していたスタッフから声を掛けられたことがきっかけでした。当初は1年だけ臨時講師をする予定でしたが、スタッフ活動を負担に感じることはなく、楽しかったので続けているうちに、中心的に広場運営に関わるようになりました。

有働さんは、若手からの意見にも耳を傾けてくれるので、スタッフの活動のしやすさにもつながっていると思います。(富永さん)

皆さまの声、大募集！

平成13年にスタートした「青少年アンビシャス運動」は、今年で20周年を迎えます。20年の節目にあたり、青少年育成課では、運動に関わるボランティアの皆さんや運動で育った若者(OB・OG)の皆さんの声を集めています。子どもたちとの素敵な思い出や運動が自身に与えた影響、地域への思いなどを語っていただける場がありましたら、取材に伺いますので、是非、当課までご連絡ください！(連絡先は裏表紙下部に記載)

絵本コンシェルジュ

～乳幼児の読み聞かせ活動を応援します～

福岡県では、乳幼児の読み聞かせに必要な知識、技能、感性を習得できる養成講座を開催しており、修了者は「絵本コンシェルジュ」として名簿登録しています。

絵本コンシェルジュは、乳幼児と保護者が集う場所で読み聞かせをしたり、読書ボランティアグループに対して乳幼児向けのお話会のプログラム作りや選書方法の助言を行うなど、読書ボランティアの資質向上を支援したりしています。

乳幼児向けのお話会を開催したいとき、読書ボランティアのスキルアップを図りたいとき、お気軽に絵本コンシェルジュへお声掛けください！

絵本コンシェルジュの名簿や紹介依頼については、青少年アンビシャス運動ホームページに掲載していますのでご確認ください。



詳しくはコチラ



絵本コンシェルジュによる読み聞かせの様子

青少年アンビシャス運動支援の会 令和3年度 前期助成団体が決定しました

「青少年アンビシャス運動支援の会」は、民間企業が発起人となって設立されました。アンビシャス運動参加団体を対象に、青少年育成につながる、優れて先進的な活動に対して助成を行っています。

令和3年度(前期)助成団体一覧

期間	団体名	活動名
長期	子供囲碁教室交流実行委員会	子供囲碁教室合同交流会
	福岡県立柏陵高等学校環境科学コース	「環境」の視点からSDGs11「住み続けられるまちづくりを」に貢献
短期	直方市青少年育成市民会議	SDGsカードゲームで豊かな環境を未来に残そう
	福岡県立水産高等学校	地元の食材で新商品開発

支援企業

株式会社ふくや、株式会社サニクリーン九州、学校法人麻生塾、株式会社新出光、福岡地所株式会社、株式会社NTTドコモ九州支社、株式会社サニックス、株式会社ゼンリン、株式会社筑水キャニコム、シャボン玉石けん株式会社、日本ユニシス株式会社九州支社、株式会社福岡中央銀行、ローズサービス株式会社、株式会社ピーエムティー(順不同)

問い合わせ先

青少年アンビシャス運動支援の会事務局
TEL 090-5087-6623
https://www.ambitious-fukuoka.com/

青少年アンビシャス運動参加証交付団体一覧

No	7の提案	団体名	代表者氏名	活動内容	所在市町村	参加証No
1	2 地域ぐるみで子どもを育てよう	松尾吉将博多人形工房	松尾 吉将	博多人形にふれてみよう!	大野城市	2275
2		シニアネット久留米	牟田 慎一郎	シニアの生きがいづくりと地域との協働	久留米市	2276
3		鞍馬地区アンビシャス広場20周年記念事業実行委員会	北川 正一	鞍馬地区青少年アンビシャス運動20周年記念事業	大牟田市	2277
4	4 読書をしよう ※絵本コンシェルジュの皆様(21名)を含む	株式会社ネクストレベル	田中 大洋	生きる力を身につけるための本を讀もう!	福岡市中央区	2274
5		香春町図書ボランティア ひだまりの会	山本 知子	読み聞かせ(読書活動)	田川郡香春町	2278
6		日和乃家朗読クラブ	井手 加代子	日和乃家朗読会	糟屋郡粕屋町	2279
7		7 大学も企業もアンビシャス運動を応援しよう	東品貿易株式会社	大泉 弘晶	大学生の長期インターン採用	東京都

青少年アンビシャス運動参加証新規交付団体一覧 (第153回) 令和3年5月1日参加証交付分 22団体 (うち絵本コンシェルジュ 21名)
(第154回) 令和3年6月1日参加証交付分 1団体
(第155回) 令和3年7月1日参加証交付分 5団体

2021 福岡県民さわやかマラソン 大会中止のお知らせ

11月21日(日)に開催を予定しておりました2021福岡県民さわやかマラソン大会につきまして、新型コロナウイルス感染症の収束が依然として見通せない状況にあり、大会の運営面で、様々な制約を受けざるを得ず、大会の開催目的を達成することが難しいことから大会中止を決定しました。参加を楽しみにされていた皆様には、今回の決定に何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。○福岡県民さわやかマラソン大会事務局(電話 092-643-6001)

